

風連鍾乳洞について

風連鍾乳洞は大分市から国道10号線を37km南、臼杵市野津町泊にあり、大正15年に発見された国指定の天然記念物です。

洞の奥行きは500m、閉塞型の鍾乳洞で外気の侵入が少なく、風化作用されなかったため、記念物は光沢がよく、均整のとれた最も美しい形で成長し、純白に近いのが特色です。

最後の広場は面積15aもあり、洞内最大の記念物、競秀峰は、高さが10m、まわりが16mで、その美観の美しさは（元）日本ケイビング協会長（愛媛大学助教授）山内浩先生より日本で一番美しい記念物であり、代表的な鍾乳洞であると折紙がつけられました。

従って、一般の観光はいうまでもなく、修学旅行生には良き教材として高く評価されています。

————— スタンプ欄 —————

交通アクセス



入場料

◆大人 1,000円 ◆小学生・中学生 700円
団体20名以上1名につき100円引

お問い合わせ

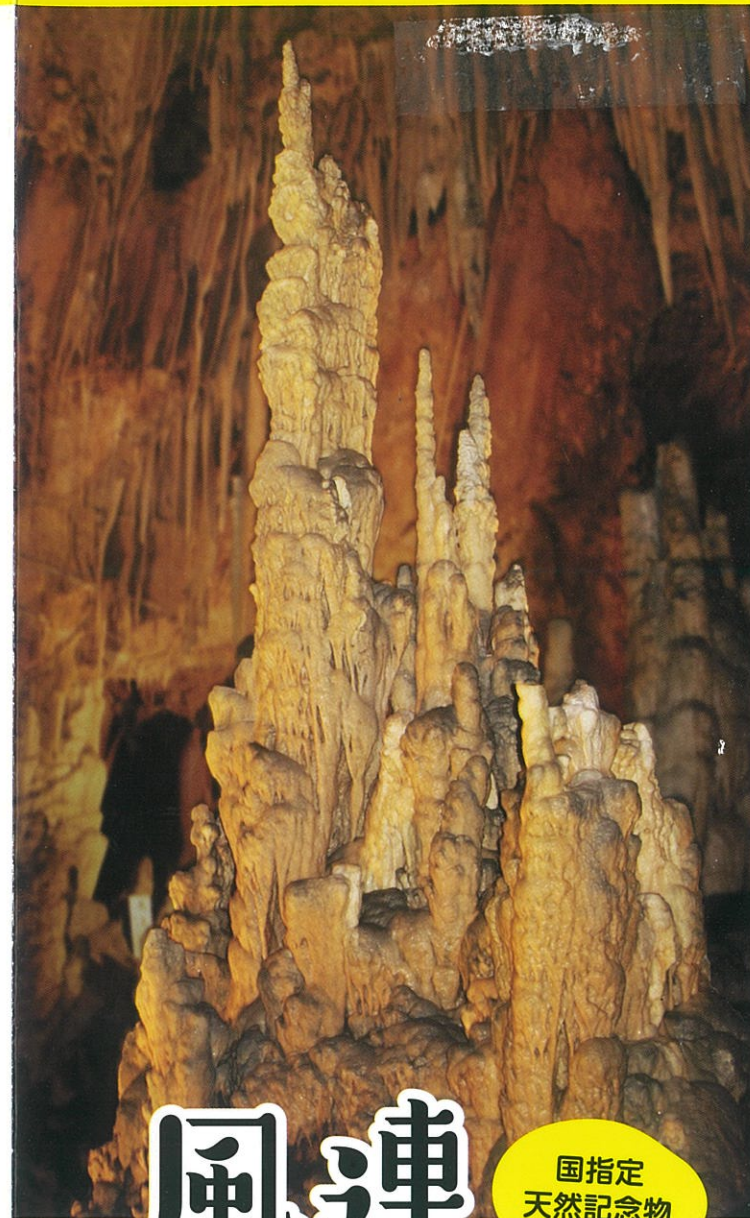
風連鍾乳洞観光協会 Tel 0974-32-2547
〒875-0351 大分県臼杵市野津町泊 Fax 0974-32-4112

営業時間 3月～10月 9:00～17:00
11月～2月 9:00～16:00

※台風や集中豪雨などで増水した場合、入洞不可となりお休み致しますので予めご了承下さい。

駐車場あり

年中無休



風連
鍾乳洞

国指定
天然記念物

竜宮城

〔広さ15a・天井の高さ15m〕



神秘が漂う幻惑の地底世界。
時がくれた太古からの贈り物。

洞内の気温は、四季を通じて15～16度で、夏は涼しく、冬は暖かです。

竜宮城の中央にあります競秀峰は洞内最大の石筍で、高さ10m、周囲16mで1cmの成長が100～130年ほどかかりまして100万年以上と推定されております。また、この広場には大小無数の鍾乳石があり、大変珍しい記念物で幅1mの帯状の鍾乳帯があります。

霊妙閣

〔高さ7m〕

上からの「つらら石」と下からの「石筍」がつながっています。



天上界

〔高さ4m・周囲3m〕

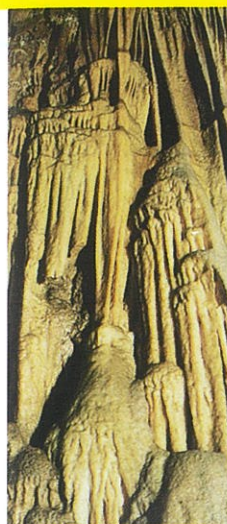
純白な石柱で、殊に透明な細長い鍾乳管が垂れ下がっている。



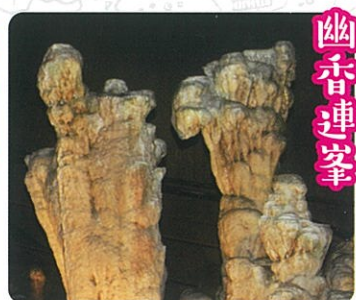
瑞雲の滝

〔高さ10m〕

水しぶきを立てて一挙に石壁を落下する滝の様を思わせます。



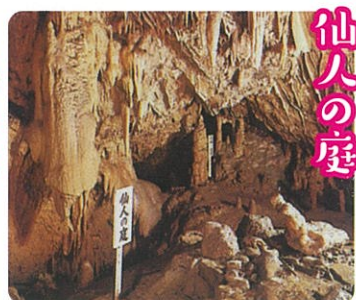
幽香連峯



大だるま



仙人の庭



白銀の城



シャンデリア

鍾乳石が一群となって天井から垂れ下がり豪華なシャンデリアを形成しています。

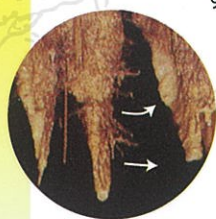
ヘリクタイト

ヘリクタイトは、天井や懸垂するスタラクタイトの表面から側方に向かって結晶が成長しており、鍾乳石の中では最も興味深いタイプといわれています。

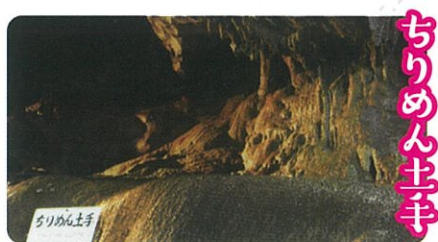
風連鍾乳洞では最大10cmぐらいのものがあり、日本では最大級の大きさである。

鍾乳帯

幅1mの帯状で、大きさでは他の鍾乳洞では見られない大変珍しい鍾乳石です。



ちりめん土手



〔高さ2m、長さ10m〕フローストーンの丘で、この奥上方の小洞から流れ出した少量の地下水によって作られたものと思われる。

